



平成 27 年 1 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 東 京 衡 機
(旧社名 株式会社テークスグループ)
代表者名 代表取締役社長 山本 勝三
(コード番号 7719 東証第2部)
問合せ先 管 理 部 長 平岡 昭一
(TEL. 03-5207-6760)

特別損益の発生に関するお知らせ

平成 27 年 2 月期第 3 四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損益を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損益の発生およびその内容

(1) 特別利益の発生

- ・ 固定資産譲渡益の計上

平成 26 年 9 月 16 日付け「固定資産の譲渡に関するお知らせ」で開示しております国内連結子会社である株式会社東京試験機に対する固定資産譲渡益を特別利益に計上することといたします。

(個別) 固定資産売却益 3 百万円

(2) 特別損失の発生

- ・ 関係会社投融资評価の算定の見直しによる引当金繰入

国内連結子会社である株式会社 KHI に対する当社の未収入金等の債権増加や同社の純資産の減少に対する引当金の追加繰入額を特別損失に計上することといたします。

(個別) 貸倒引当金繰入額 7 百万円

関係会社事業損失引当金繰入額 78 百万円

- ・ 国内連結子会社の事業改革による損失計上

平成 26 年 11 月 17 日付け「子会社の解散および特別清算の方針ならびに特別損失の発生に関するお知らせ」で開示しておりますとおり、ゆるみ止めナット事業の抜本的な事業構造改革の一環として、国内連結子会社である株式会社 KHI の所有資産の処分を進めており、当第 3 四半期連結会計期間において営業債権の処分に係る損失を事業再編損として特別損失に計上することといたします。

(連結) 事業再編損 70 百万円

2. 今後の見通し

上記のとおり子会社の特別清算等に伴い平成 27 年 2 月期において特別損益を計上する見込みがありますが、不透明な要因も多く、平成 27 年 2 月期通期業績予想につきましては、今後の市場動向や国内外の事業の状況を見定める必要があることから、平成 26 年 10 月 14 日に公表した予想を据え置くことといたします。

なお、今後の業績動向に応じて業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

以 上